

環境教育 実技研修会 終了報告

テーマ	体験しながら学ぶエネルギー環境教育	
日時	平成29年 7月28日(金)	
会場	NPO法人 ezorock 石狩作業所	
講師	草野 竹史 氏(NPO法人 ezorock 代表理事) 崎川 哲一 氏(NPO法人 ezorock 事務局代表) 大熊 啓介 氏(NPO法人 ezorock コーディネーター)	
参加者	12名	
研修会 の 様子		<h3>1、はるきちオーガニックファーム見学</h3> <p>作業所の敷地を提供してくださっている、はるきちオーガニックファームで栽培されている作物と、その栽培方法について教えていただきました。ファームステイのボランティアとの連携も行っているそうです。</p>
		<h3>2、ロックフェス ライジングサンのゴミ</h3> <p>石狩湾新港で行われるロックフェス「ライジングサン」とezorockの連携事業について教えてもらいました。ライジングサンで出たゴミからたい肥を作り、そのたい肥を利用してジャガイモを栽培し、フェスで販売するという「見えるリサイクル」の仕組みについて教えていただきました。</p>
		<h3>3、かまどづくり</h3> <p>はるきちオーガニックファームで採れた作物を試食するためのかまどづくりを行いました。小学生の受け入れ時にも資材のみを提供し、自分たちで考えさせ、作成させているそうです。私たちも作りましたが、残念ながら、正解のかまどとはなりませんでした。</p>
		<h3>4、薪割り体験</h3> <p>ezorockで行っている倒木から暖炉用の薪を作るための薪割り体験を行いました。斧で実際に薪割りを行います。(小学生には少々難しいかもしれません。) 大人にとってはストレスの解消や腰痛の解消など、様々なプラス効果があるそうです。</p>
		<h3>5、有機野菜の試食</h3> <p>はるきちオーガニックファームで栽培している野菜を試食させていただきました。調味料は塩コショウとサラダ油しかなかったので、焼き野菜とラタトゥイユにしました。とてもおいしかったです。</p>